

平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 第一カッター興業株式会社

コード番号 1716 URL <http://www.daiichi-cutter.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 俊一

問合せ先責任者(役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 小池 保

TEL 0467-85-3939

四半期報告書提出予定日 平成25年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の連結業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	2,214	8.9	109	—	124	—	79	—
25年6月期第1四半期	2,033	7.9	△46	—	△31	—	△52	—

(注) 包括利益 26年6月期第1四半期 80百万円 (—%) 25年6月期第1四半期 △52百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	28.08	—
25年6月期第1四半期	△18.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
26年6月期第1四半期	6,312	—	4,849	—	76.0	1,684.79	—	
25年6月期	6,145	—	4,797	—	77.2	1,666.80	—	

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 4,794百万円 25年6月期 4,743百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年6月期の連結業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	4,670	6.0	300	43.4	320	30.7	210	47.8	73.79
通期	8,850	3.2	530	4.4	570	△2.9	355	3.8	124.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期1Q	3,000,000 株	25年6月期	3,000,000 株
② 期末自己株式数	154,002 株	25年6月期	154,002 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2,845,998 株	25年6月期1Q	2,846,054 株

26年6月期1Q

154,002 株

25年6月期

154,002 株

26年6月期1Q

2,845,998 株

25年6月期1Q

2,846,054 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策及び日銀の金融緩和への期待感から株価の上昇・円高の是正等を背景として、企業収益の改善や個人消費に明るさが戻りつつあるものの、欧州債務危機問題の長期化や新興国における経済成長の減退をはじめとする世界経済の下振れリスク等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界においても、公共投資が堅調に推移したことに加え、2020年東京五輪開催決定により今後の需要増加が見込まれるものの、依然として業界全体における熾烈な価格競争・受注競争が継続しており、引き続き厳しい経営環境にあります。

このような状況下で、当社グループ全体の売上高は2,214百万円(前年同四半期比8.9%増)となり、営業利益は109百万円(前年同四半期は営業損失46百万円)、経常利益は124百万円(前年同四半期は経常損失31百万円)、四半期純利益は79百万円(前年同四半期は四半期純損失52百万円)となりました。

なお、当社グループの事業は公共事業関連工事が多いため、売上高は第1四半期(7月～9月)・第4四半期(4月～6月)に減少し、第2四半期(10月～12月)・第3四半期(1月～3月)に増加いたします。今後、このような業績の変動を平準化していく方針ではありますが、当面、業績が第2四半期、第3四半期に偏る傾向が続くものと思われまます。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

## (切断・穿孔工事業)

切断・穿孔工事業につきましては、耐震補強関連工事、高速道路補修関連工事、発電所改修関連工事、橋脚補修関連工事及び電鉄補修関連工事等の強化・市場拡大に努めました。その結果、切断・穿孔工事業の完成工事高は2,168百万円(前年同四半期比8.3%増)となりました。

## (ビルメンテナンス事業)

ビルメンテナンス事業につきましては、首都圏を中心に高層マンション等の新規顧客の開拓、またサービスの強化に努めてまいりました。その結果、完成工事高は38百万円(前年同四半期比48.0%増)となりました。

## (その他)

リユース事業につきましては、前期に引き続き新規の顧客開拓に努めてまいりました。その結果、売上高は7百万円(前年同四半期比26.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、建物及び構築物が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ166百万円増加し、6,312百万円となりました。

負債につきましては、工事未払金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ114百万円増加し、1,462百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べ51百万円増加し、4,849百万円となりました。この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は76.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年8月12日に発表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,738,163	1,811,163
受取手形・完成工事未収入金	1,597,845	1,640,924
未成工事支出金	138,873	89,340
材料貯蔵品	52,359	54,339
繰延税金資産	35,507	35,507
その他	83,163	63,653
貸倒引当金	△5,185	△5,560
流動資産合計	3,640,726	3,689,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	491,261	610,095
減価償却累計額	△202,111	△208,491
建物及び構築物(純額)	289,150	401,604
機械装置及び運搬具	1,940,003	2,011,928
減価償却累計額	△1,591,737	△1,622,630
機械装置及び運搬具(純額)	348,265	389,298
工具、器具及び備品	80,968	83,806
減価償却累計額	△61,253	△62,891
工具、器具及び備品(純額)	19,715	20,915
土地	1,318,012	1,318,012
建設仮勘定	53,803	630
有形固定資産合計	2,028,946	2,130,460
無形固定資産		
投資その他の資産	19,128	18,464
投資有価証券	134,585	140,413
繰延税金資産	159,466	159,466
その他	179,490	194,288
貸倒引当金	△16,633	△20,114
投資その他の資産合計	456,908	474,053
固定資産合計	2,504,983	2,622,978
資産合計	6,145,709	6,312,348

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	339,916	437,987
1年内返済予定の長期借入金	14,316	14,316
未払法人税等	83,082	45,883
賞与引当金	28,040	118,160
その他	399,257	372,095
流動負債合計	864,612	988,443
固定負債		
長期借入金	72,047	68,468
退職給付引当金	339,089	334,681
役員退職慰労引当金	67,397	66,229
資産除去債務	4,629	4,647
固定負債合計	483,164	474,026
負債合計	1,347,776	1,462,469
純資産の部		
株主資本		
資本金	470,300	470,300
資本剰余金	465,100	465,100
利益剰余金	3,930,325	3,981,531
自己株式	△122,026	△122,026
株主資本合計	4,743,698	4,794,905
少数株主持分	54,233	54,973
純資産合計	4,797,932	4,849,878
負債純資産合計	6,145,709	6,312,348



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	2,027,315	2,206,595
商品売上高	6,295	7,947
売上高合計	2,033,610	2,214,543
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,623,946	1,610,457
商品売上原価	1,438	6,215
売上原価合計	1,625,385	1,616,673
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	403,369	596,137
商品売上総利益	4,856	1,731
売上総利益合計	408,225	597,869
<b>販売費及び一般管理費</b>	454,862	488,041
営業利益又は営業損失(△)	△46,637	109,828
<b>営業外収益</b>		
受取利息	28	77
受取保険金	2,705	11
受取家賃	4,650	4,598
負ののれん償却額	228	—
持分法による投資利益	7,237	7,028
雑収入	5,447	5,684
営業外収益合計	20,297	17,399
<b>営業外費用</b>		
支払利息	364	122
売上債権売却損	58	9
不動産賃貸原価	2,468	2,779
雑損失	2,533	194
営業外費用合計	5,424	3,105
経常利益又は経常損失(△)	△31,764	124,122
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	14	130
特別利益合計	14	130
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	61	84
固定資産除却損	344	152
減損損失	18,802	—
特別損失合計	19,209	237
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△50,959	124,015
法人税等	1,643	43,369
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,603	80,645

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主利益	131	739
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52,735	79,906

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△52,603	80,645
四半期包括利益	△52,603	80,645
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△52,735	79,906
少数株主に係る四半期包括利益	131	739

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。